



7月・12月に行った学校評価（保護者へのアンケート）の集計結果・学校からの考察がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケート回収率は7月84.3%（回答数199）、12月74.5%（回答数176）でした。皆様からの評価を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に生かし、教育活動のより一層の充実に尽力して参ります。

教育活動についての設問1～14

7月・12月比較

7月集計結果

12月集計結果

設問1 学校の教育方針が「役に立つ喜びを知る子」であることを知っている。					
多くの保護者の方々に学校の教育方針を知って頂き、ありがたく存じます。今後も学校の教育活動に関して引き続き、学校ホームページ等で本校の教育活動について、分かりやすく発信するよう努めて参ります。			知っている		知らない
			89%		11%
			94%		6%
			5%		-5%
設問2		学校が力を入れて行っている取り組み「たてわり班活動」「地域と連携した学習（外部講師）」について知っている。			
本校では特に力を入れている取組について、保護者の皆様に知って頂いていることが励みになります。たてわり班活動は、本校の教育方針である「役に立つ喜びを知る子」を目指した教育活動の一つです。今後も「地域と連携した学習」と合わせて、意図的、計画的に行い、児童の成長につながる取組になるよう努めて参ります。			知っている		知らない
			99%		1%
			96%		4%
			-3%		3%
設問3		本校が元八中学校と一緒にを行う取り組み（小中一貫教育）について知っている。			
例年、部活動体験や生徒会による中学校紹介、青少対の標語の取組、教員同士の情報交換など、小中一貫教育の日を中心に交流を行っています。また、元八王子中学校区3校合同防災訓練も行っております。「知らない」と回答された方が3割近くいらっしゃいました。今後は取組の様子を積極的に発信するよう努めて参ります。			知っている		知らない
			66%		34%
			74%		26%
			8%		-8%
設問4		学校は、子供たちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。			
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
89%	54%	35%	3%	1%	7%
96%	56%	40%	1%	0%	3%
7%	2%	5%	-2%	-1%	-4%
本校の安全管理の取組について肯定的な回答が96%とご理解いただき、ありがたいです。防災に関し、災害時の被害を最小限に抑えるべく、国を挙げて日々研究が進められている昨今、「日頃からの備えが大切」と、多くの研究者が口を揃えて訴えています。今後も、学校では、あらゆる災害を想定した避難訓練・環境整備に努め、子供の安心・安全を守って参ります。					
設問5		学校は子供が自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育をすすめている。			
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
53%	20%	33%	33%	3%	11%
80%	29%	51%	6%	4%	10%
27%	9%	18%	-27%	1%	-1%
肯定的な割合が7月に比べ、12月が3割増となっております。本校の教育方針「人の役に立つ喜びを知る子」の実践が、自分や他の人の大切さを認め、行動することができる児童の育成につながっていると、保護者の方々がご理解頂いているとありがたく感じました。今後も自己有用感・自己肯定感を育む指導を実践し、自分も他の人も大切にできる子供の育成を工夫して参ります。					

		7月・12月比較		7月集計結果	12月集計結果
設問6	学校はいじめに適切に対応し、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
62%	19%	43%	11%	7%	20%
67%	24%	43%	10%	5%	18%
5%	5%	0%	-1%	-2%	-2%
「わからない」と回答された方が12月に18%と多くおられました。いじめの未然防止・早期発見・早期解決のため、週1回「いじめ防止対策委員会」での協議をもとに、「いいなデイ会議」にて全職員で学校の対応の共通理解を図っています。また、年3回のいじめアンケートをもとに、いじめの芽を早期に摘み取る取組を学校組織全体で行っています。今後は、いじめのない学校づくりのための取組について、保護者の皆様へより分かりやすい情報提供ができるよう努めて参ります。					
設問7	学校（学級）では子供がすすんで学習できる授業が行われている。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
59%	23%	36%	16%	8%	17%
70%	26%	44%	13%	4%	13%
11%	3%	8%	-3%	-4%	-4%
本校の授業が子供たちにとって進んで学習できる様子と肯定的に捉えている回答が7月に比べ11月が11%増加。ありがたい回答数ではありますが、否定的な回答も17%（12月）と多く頂いています。今後も子供が学習課題の解決に向けて、意欲的に考え、分かる・できる楽しさを感じられるような教育活動を展開できるよう、組織的に授業改善に取り組んで参ります。また、「わからない」と回答された方が13%（12月）と多くおられました。学校公開や課題の返却などで、子供の授業の様子が保護者の皆様へ伝わるよう努めて参ります。					
設問8	学校は授業において、ICT機器、クロームブックの活用などに取り組んでいる。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
79%	41%	38%	11%	1%	9%
88%	51%	37%	6%	2%	4%
9%	10%	-1%	-5%	1%	-5%
肯定的な回答が9割近く頂いております。授業や行事、たてわり班活動など、様々な場面で一人一台学習用端末を活用し、子供たちの学びに活かされていることをご理解いただき、ありがたく存じます。今後も、ICT機器を使う際の倫理規定も伝え、インターネット使用による危険も知らせながら、ICT機器を使った教育活動の充実を図って参ります。					
設問9	学校の子供の学習活動に対する評価は適切・公平である。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
67%	30%	37%	9%	3%	21%
77%	35%	42%	4%	1%	18%
10%	5%	5%	-5%	-2%	-3%
学校として、評価規準・基準を明確にして、保護者会でお知らせをさせて頂いておりますが、「わからない」と約2割近くのご回答を頂いております。本校では、児童の良いところを伸ばし、足りない部分を補うことができるような評価を心がけております。また、指導と評価を一体化し、評価の結果によって指導を改善するなど、子供たちの成長が促進するよう、評価を行っています。今後、保護者の皆様には、学習指導と評価について、より分かりやすい周知の方法を工夫改善して参ります。					
設問10	子供の生活指導に熱心にとりくんでいる。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
66%	26%	40%	12%	6%	16%
72%	33%	39%	11%	6%	11%
6%	7%	-1%	-1%	0%	-5%
学校がご家庭と協力させて頂きながら、子供が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、生活指導に取り組んでおります。特に、学校の規則遵守、交通安全、SNS使用のルールに関しては、「規則遵守は、トラブル回避、自分の命を守ることにつながる」と子供たちに伝えています。自分を大切に、他の人も大切にできる子供の育成にもつながると信じ、学校では生活指導を行っています。各ご家庭におきましても規則遵守、特にSNSに関しては、加害者にも被害者にもならない、犯罪に巻き込まれないよう、保護者の方の声かけをお願いいたします。					

		7月・12月比較		7月集計結果	12月集計結果
設問11		学校は、子供に次の学年また将来に向けて希望をもてる指導（キャリア教育）をしている。			
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
53%	19%	34%	14%	7%	26%
70%	27%	43%	9%	2%	19%
17%	8%	9%	-5%	-5%	-7%
「わからない」と回答された方が7月より減少してはいるものの12月19%おられました。7月の学校評価を受け、校長より、学校便り10月号にて、文科省が示すキャリア教育の定義と本校での取組の一部を紹介しております。「キャリア」とは「自らの役割の価値や自分との関係を見出していく連なりや積み重ね」とあり、本校では、「キャリアパスポート」を使い、行事を通して自分のめあてを設定し、達成するために計画を立て、実行し、振り返りを行うことで自己の成長を実感させること、その過程を記録をすることで、自分の良さだけでなく苦手なことや弱さも知り、その自分がどのように成長を遂げているのかに気付いたり、友達や家族などの相手が関わっていることにも気付いたりすることを大切にしています。今後も意図的・計画的にキャリア教育を行って参ります。					
設問12		学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。			
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
72%	24%	48%	9%	3%	16%
77%	30%	47%	9%	3%	11%
5%	6%	-1%	0%	0%	-5%
学校生活を安心・安全に過ごすためには、校舎内外が清潔で、危険箇所がないことが大前提です。校舎内は月一回、校舎外は学期に1回、安全点検を行っています。また、破損や汚れなど見つかった時はすぐに対処するよう心掛けています。今年度、校舎内の蛍光灯が全てLED化され、教室はもちろん校舎内が明るくなりました。今後も子供たちが安心・安全に気持ち良く過ごすことができる学習環境作りに努めて参ります。					
設問13		学校は保護者に対して適切に情報を提供している。			
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
76%	35%	41%	11%	8%	5%
79%	36%	43%	9%	7%	5%
3%	1%	2%	-2%	-1%	0%
約8割の保護者の方々に、肯定的な回答を頂き、ありがたく存じます。SDGsの観点から、ホーム&スクール配信と学校ホームページを併用し、情報を提供しております。個人情報保護の観点にも配慮しながら、適切に情報を提供できるよう、さらに努めて参ります。災害時にホーム&スクールがつながりにくい件については市教委が対応を検討中とのことです。					
設問14		学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子供に対しての教育）に取り組んでいる。			
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
53%	22%	31%	10%	6%	31%
69%	43%	26%	5%	3%	23%
16%	21%	-5%	-5%	-3%	-8%
「わからない」の項目に20%と多くの回答を頂きました。学校では子供の個に応じた教育が届く様、日々、保護者の方や関係諸機関と連携し、協議・実行・振り返り・計画を繰り返しています。その中で、特別支援学級や特別支援教室の活用が、その子供にとってより良い学校生活となり、将来、社会の一員として、自立の道が広がると考えられる時には、保護者の方へ相談をさせて頂いております。特別支援教育について保護者の方からもお気軽に学校へご相談頂けるとありがたいです。					

家庭の様子 設問1～6

家庭の様子 設問1~6		7月・12月比較		7月集計結果		12月集計結果	
設問1		家庭では、1日に1回以上子供をほめるようにしていますか。					
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない		
88%	40%	48%	10%	1%	1%		
85%	39%	46%	12%	2%	1%		
-3%	-1%	-2%	2%	1%	0%		
肯定的な回答が85%と高く、子供にとって家庭が心休まる場所であることが想像できます。ほめられることで、自己肯定感も高まり、自信が生まれ、困難を乗り越えようという粘り強さにもつながると考えます。学校では、子供たちが「明日も学校に行きたいな。」と思うことができるよう、ほめることの実践を今後も続けて参ります。							

			7月・12月比較	7月集計結果	12月集計結果
設問2	家庭では、学校公開や保護者会には、出席するようにしていますか。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
94%	60%	34%	5%	1%	0%
90%	60%	30%	6%	4%	0%
-4%	0%	-4%	1%	3%	0%
学校公開、保護者会、行事等、いつも多くのご参加を頂き、誠にありがとうございます。保護者の皆様が学校に来てくださり、子供たちの様子を見て頂いたことについて、家庭でぜひ、子供たちの頑張りを価値付け、ほめる材料にして頂けるとありがたいです。					
設問3	家庭では、子供の持ち物や様子の変化に気を付けていますか。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
88%	37%	51%	10%	1%	1%
90%	30%	60%	7%	1%	2%
2%	-7%	9%	-3%	0%	1%
筆箱の中身が学習のきまりにある通り、鉛筆・消しゴム・赤鉛筆など、きちんと揃っている子供は、生活も落ち着き、学習成果も高いという結果が出ています。学習に関係のないものを学校に持って行ったり、持ち物を無くすことが多くなったり、逆に見覚えのないものが増えていたりするなど、持ち物の変化は子供のサインだと感じます。日頃からご確認をお願いいたします。いつもと様子が違う時は、遠慮せず、担任等へご相談ください。					
設問4	家庭では、子供の指導について、必要に応じて、担任と連絡をとっていますか。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
81%	40%	41%	12%	5%	2%
85%	41%	44%	10%	4%	1%
4%	1%	3%	-2%	-1%	-1%
担任へのご連絡ありがとうございます。担任に伝えて頂いた情報は、学校として全体共有をしながら対応させていただきます。					
設問5	家庭では、インターネットやパソコン等の使い方について、子供にルールを伝えていますか。				
【肯定的回答】	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
85%	47%	38%	10%	5%	0%
86%	43%	43%	11%	2%	1%
1%	-4%	5%	1%	-3%	1%
肯定的回答が9割に届きそうな結果に、保護者の方の関心の高さが伺えます。SNSの使い方について、各家庭でルールを決め、子供に守るようお伝え頂きありがとうございます。しかしながら、SNSでの子供たちを巻き込むトラブルが後を立たない状況です。一度起きてしまったSNSトラブルは、学校で解決することが非常に困難です。各家庭の事情により携帯電話等を持たせる時は、正しい使い方やマナーのルールを決め、ルールを守ることができない時は使用を中止するくらいの保護者の方が強い態度で接し、子供を危険にさらすことがないよう、心よりお願い申し上げます。					

自由意見の項目には、たくさんのご意見を頂きました。また、多数のお褒めの言葉や励ましも頂いております。ありがとうございます。皆様からは、子供への指導に関すること、学校施設に関すること、学校と家庭との情報共有、保護者会の在り方、PTA活動について等、多くのご意見を頂きました。これらのご意見は真摯に受け止め、学校経営の改善に役立てたいと考えております。